

防災だより



NO. 29 2024. 9. 2発行

香川県立香川東部支援学校

本校では、年に2回防災避難訓練を実施しています。1回目は5月9日に、火災を想定した防災避難訓練を実施しました。

災害避難時には、ヘルメットをかぶるという意識を高めるため、児童生徒、職員はヘルメットを着用して避難しました。中館1階家庭科室が火元と想定して訓練を行いました。児童生徒全員が慌てることなく運動場へ迅速な避難を行うことができました。



避難訓練の後は、大川広域消防署寒川分署の方のご指導のもと水消火器を使った消火訓練を行いました。火元を想定した的に向けて消火器の水を上手に放水することができました。

教室に帰った後も、各クラスで避難訓練の反省や大切なことを学習し、児童生徒たちも防火や避難に対する意識を高めることができました。

次の防災訓練は、11月に地震を想定した避難訓練を行う予定です。

<避難訓練の様子>



救護所の設置



水消火器による消火訓練



消防署の方からの講話

<実施後の感想>

(児童生徒)

- ・非常ベルの音が大きくてびっくりしたけど、落ち着いて避難ができた。
- ・水消火器を初めて使ったけれど、うまく使うことができた。

(職員)

- ・非常ベルの音に驚いて動けなくなった生徒もいたが、職員が補助することで動くことができ、その後は安全に避難することができた。

(消防署より)

- ・今回は建物の端の教室でしたが、発火場所によっては避難経路が変わってくるので、火元に近づかない方向に避難させてください。
- ・火災の場合は、窓やドアを閉じて、新鮮な空気を入れないようにすること、地震の場合は、窓やドアを開けて避難経路を確保してください。

備蓄品の試食について

避難訓練に合わせて校内の備蓄品の試食をお願いしました。今回の試食ではアルファ米と保存水についてアンケートを実施したほか、備蓄品についてご意見をいただきました。昨年度にお米以外のものや甘味があればとのご意見があり、新たに備蓄品にビスコを加えました。備蓄倉庫の容量の関係上ご希望されたすべてのものをそろえることは難しいですが、いただいたご意見などを参考に今後も備蓄品について考えて参ります。

試食について

特に問題なし 46名

問題あり 表示より若干時間がかかった。

白がゆは食べる事ができなかった。おにぎりみたいなものは食べられます。

普段からお米を食べてくれないので、おかゆは食べませんでした。

試食時の様子

- ・うまく作れて家族でおいしく食べました。
- ・おかゆは普段食べたことがないので食べにくそうだった。
- ・少し水の量が多いと食べやすいかも。
- ・白がゆはおいしく食べられたけれどおかずがないと食べにくいかも。
- ・わかめご飯は完食しましたが、おかゆは食べませんでした。
- ・ほかにも用意して食べました。ごはん系、パスタ系と炭水化物の保存食でおなか一杯になりました。
- ・アルファ米を違和感なく食べていた。保存食を食べるという経験ができました。
- ・水を多めで作っておかゆで食べました。



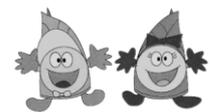
☆「引き渡し確認カード」について

引き渡し確認カードは、災害が児童生徒の在校時に起こった場合に保護者への引き渡しを、確実にするためのものです。

このカードは、小1・小4・中1・高1の各学年で作成及び更新し、以後、3年間は同じカードを使います。転入生には、随時、発行します。大切に保管、携帯をよろしくお願ひします。

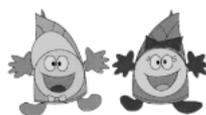
引き渡し確認カードを失くしたり、持参できなかったりした場合は、引き渡し時に運転免許証、マイナンバーカード等の顔写真入りの身分証明書で確認をさせていただくことにしています。

引き取り人氏名	関係	連絡先



香川東部支援学校 ホームページ

HP <https://www.kagawa-edu.jp/tohbuy02/>



本校ホームページへのQRコードです。かざしてみてください。